

### こどもエコちゃんずクラブ始まる

こどもエコちゃんずクラブの4年目  
が13名の参加で始まりました。

4月は開校式で地球温暖化の話。5月は生田緑地で植物観察会を実施。タイサンボクから始まり、珍しいキアシドクガの乱舞も見ることができ、楽しい時間でした。



### 推進員研修について

川崎市が地球温暖化防止活動推進員として委嘱している市民は現在75名です。

最新の情報と知識を市民の皆さんにお届けするため、推進員は定期的に研修会を開催しています。

今年の2月には、ゲリラ豪雨などの気象についての見識を広めるため、気象研究所の永井智広さんから「線状降水帯などによる局地的な豪雨と大気下層の水蒸気観測」の話をお聴きしました。

5月には、「川崎市地球温暖化対策推進基本計画、実施計画」の活用法について、話し合いを行いました。



### エコポイントカードで「低炭素杯」優秀賞受賞

多摩エコスタイルプロジェクト



多摩エコスタイルが地元の2商店会（登戸東通り商店会、区役所通り登栄会）と一緒にやっている「商店街エコ」は、買物の時にお客様に「レジ袋不要」などのエコに参加してもらうエコポイントカードと、地域イベントでのリユース食器の活用です。

全国各地の地球温暖化防止活動を発表する「低炭素杯2018」に出場し優秀賞をいただきました。4月から新たに生田中央と民家園通りの2商店会でもエコポイントカードが始まりました。買い物や飲食の際に誰でも取り組むことができる小さなエコ活動なので、これからも拡げていきたいと思っています。



低炭素杯2018アンバサダーのルー大柴さんと

### 「ゴールデンウィークイベントから」～小黑恵子童謡記念館（高津区諏訪）連携企画～

5月4日（金）レモンを使った電池で、可愛いマイオルゴールを鳴らす実験をしました。

小学1年生から大人までの参加があり、爽やかなレモンの香りが部屋いっぱい。音が鳴るまで、少し苦労していた子もいましたが、かすかな音が聞こえると、みんな大感激！

実験の後は、記念館所蔵の100年前の大型オルゴールを堪能しました。



### 編集後記

この夏は毎年恒例の「夏休み自由研究週間」も始まります。7月21日、22日は「環境エネルギー・ラボ2018inたかつ」、8月10日は「COOL SHARE」イベントも開催されます。

発行：川崎市地球温暖化防止活動推進センター  
〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1  
ノクティ2 11F 高津市民館内  
電話：044-813-1313 FAX：044-330-0319  
メール：office@kwcca.com  
URL：http://www.cckawasaki.jp/kwcca/

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた認定NPO法人アクト川崎が運営しています。

【開室日】水曜日～日曜日 午前10時～午後5時

【閉室日】月曜日、火曜日、12月29日～1月4日、高津市民館閉館日



# エコちゃんず通信 No. 34

2018.6.30発行

エコちゃんず通信は、CCかわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します

## 2018年春休みエコ体験教室 120名の子も達が楽しく環境を学んだ2日間

春休みの2日間、小学生向けに環境と科学に触れ、楽しく体験する6つの教室を開講しました。体験を通してじっくりと考え工夫する時間は、子ども達にとってとても貴重なものです。子ども達の生き生きと参加する姿や満足した表情から、興味や関心がより深くなった事を感じました。

### 空力翼艇（ホバークラフト）を作ろう

講師：横浜宇宙少年団（YAC）横浜分団



宇宙のことに興味をもてて楽しかった。

### モザイクタイルのコースター作り

講師：株式会社LIXIL



コースター作りは楽しかったし、トイレのこともよく分かってよかった。

### 金属片をつかってロボットや車を作ろう

講師：チーム等々力



パーツの組み合わせ方でいろいろな形ができてすごかった。

### 葉っぱ&どんぐり・木の実で森の工作

講師：ハンズ&ハンズ



緑と木と工作がすぎなので楽しかった。

### “マジックボックス”と“あらあら不思議の簡単万華鏡”作り

講師：ひととゆめのネットワーク



いろいろな万華鏡の色がとってもきれいだった。

### 手作りミニ顕微鏡で細胞を見てみよう

講師：川崎市地球温暖化防止活動推進センター



じゃがいもとたまねぎの細胞の形がおもしろかった。

2018年

2月の  
テーマ

## COOL CHOICE



みんなで地球温暖化対策に取り組むためにキーワード「COOL CHOICE=かしこい選択」をメインテーマに展示を行いました。

「LED お部屋も家計も明るいね」  
「住宅は 断熱しないと熱にげる」  
というエコ川柳のタペストリー、COOL CHOICEバックパネル、ノボリ旗で展示スペースを埋め尽くしました。  
また、アゼリアビジョンやJR南武線 TRAINチャンネルで放映した川崎フロンターレの小林悠選手や川崎の子ども達のCOOL CHOICE宣言の動画を放映しました。



4月の  
テーマ

## 複数の視点から眺めるSDGs



2018年度の展示テーマはSDGsです。4月は、「複数の視点から眺めるSDGs」と題し、SDGsとは何かを成立の過程から追ひ、17のゴールを背景に、行政の取り組み、企業の取り組み、市民との関わり、環境教育との関係に関する説明を展示しました。



テーマ講座では、SDGsカードゲームを体験し、17の目標を達成するために、さまざまな価値観や異なる目標を持つ人がいる世界で、どのようにSDGsのビジョンを実現するかを考えました。これからもSDGsを色々な角度から見ていきますので、今後の展示にご期待ください。

3月の  
テーマ

## SDGs事業者の取り組み



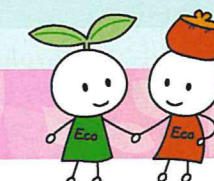
3月は「SDGs事業者の取り組み」として各社にご協力いただき、SDGsの17のゴールに向けた取り組み等を展示。  
また、講座では、イオントップパリュ(株) 有本 幸泰氏により「製品開発の現状から食の安全・食育を考える～子どもたちの未来に向けてできること～」と題して、販売事業者が実施する環境への取り組みを講義いただきました。  
乳児のいる子育てママからシニアまで、幅広い世代の方に展示と併せて環境問題を考える場として有効でした。



**展示協力** イオントップパリュ(株)、味の素(株)、花王(株)、(株)LIXIL、(株)丸井ファミリー溝口&みぞのくち新都市(株)ノクティブラザ、NPO法人産業・環境創造リエゾンセンター (敬称略・順不同)

5月の  
テーマ

## SDGsと水



5月は「SDGsと水」をテーマに地球温暖化が水分野に及ぼす影響や、安全な水、ヴァーチャルウォーター、浸水対策について展示しました。また、ビーズを使った世界の降水量の展示や床面の川崎市の地図に災害用選定井戸をマッピングしました。

5月26日(土)には恩廻公園調節池の地下トンネルを見学しました。地下50mまで階段で降り分厚い水密扉をくぐるとトンネルが出現。参加者はみなその巨大さに驚いていました。坑内には3月に降った大雨の土砂がまだ残っており、普段あまり意識することのない洪水対策の存在を実感した見学会でした。

